

年間授業計画様式

日野高等学校 令和5年度 教科[数学] 科目[数学ⅡB演習] 年間授業計画

教科：数学 科目：数学ⅡB演習 単位数： 2単位  
対象学年組： 第3学年（1組～7組）  
教科担当者：（1組2組8組：西村）  
使用教科書：（数研出版 新編数学Ⅱ，数研出版 新編数学B ）  
使用教材：（数研出版 三訂版ベーシックスタイル数学演習ⅠAⅡB 受験編）

	指導内容	科目	の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月					
	整式の展開・因数分解・平方根、整数部分・小数部分	整数の展開・因数分解について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。平方根、整数部分・小数部分について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。		・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	絶対値を含む1次不等式、命題と条件／命題と証明	絶対値を含む1次不等式について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。命題と条件および命題と証明について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	場合の数／順列、円順列／組合せ	場合の数及び順列について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。円順列及び組合せについてについて理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	同じものを含む順列／確率、反復試行の確率／条件付確率	同じものを含む順列及び確率について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。反復試行の確率及び条件付確率について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	グラフの平行移動・対称移動、2次関数の最大・最小	グラフの平行移動・対称移動について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。2次関数の最大・最小について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月				
	2次関数の決定	2次関数の決定について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	2次不等式／放物線と直線の関係	2次不等式及び放物線と直線の関係について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	2次方程式の解と判別／2次方程式の解の数と大小	2次方程式の解と判別及び2次方程式の解の数と大小について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	円の性質／空間図形と多面体/平均値と分散	円の性質及び空間図形と多面体について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。平均値と分散について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 当 時 数
7 月				
	三角比の利用／三角比の相互関係/正弦定理・余弦定理／三角形の面積	三角形の利用及び三角比の相互関係について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。正弦定理・余弦定理及び三角形の面積について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期考査の得点</li> <li>・ 授業態度</li> <li>・ 課題等の提出状況</li> <li>・ 基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。</li> </ul>	2

指導内容		科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月					
		チェバの定理・メネラウスの定理	三角形の性質及びチェバの定理・メネラウスの定理について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
		平面図形総合演習	総合演習を通して受験に必要な実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	式と証明	高次式の展開因数分解を利用して式と証明について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	複素数と方程式	複素数と方程式について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	図形と方程式	直線、円など、図形と方程式について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	軌跡と領域	軌跡と領域について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月				
	三角関数	三角比を関数としてとらえ、三角関数について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考查の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	指数関数	指数法則を関数としてとらえ、指数関数について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考查の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	対数関数	対数関数について理解し、対数関数を指数関数の逆関数としてとらえ演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考查の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	微分	微分について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考查の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2



		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月					
	積分		積分について理解し、演習問題を通して実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	総合演習		総合演習を通して受験に必要な実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2
	総合演習		総合演習を通して受験に必要な実践力を身につける。	・定期考査の得点　・授業態度 ・課題等の提出状況 ・基本事項を活用できるかなどを総合的に考える。	2

指導内容		科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月				

指導内容		科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2月				

指導内容		科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				